

【大会規約・内規】

《 ルールについて 》

- (1) 試合は、5回または、1時間15分とする。(時間併用制)
- (2) 1時間15分をすぎて新しいイニングに入らない。
- (3) 規定のイニングまたは時間になっても同点の場合はタイブレーク方式(ノーアウト満塁)を1イニング行って決定する。
それでも決まらない場合は抽選とする。
- (4) 決勝戦のみ規定のイニングまたは時間になっても同点の場合は延長戦を1イニング行う。
それでも勝敗が決しない場合はタイブレーク方式(ノーアウト満塁)を1イニング行って決定する。
- (5) 得点差によるコールドゲームは、3回10点・4回7点とする。
*タイブレーク・・・継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者とし、順次前の打者を2塁走者・3塁走者として無死満塁の状態にして行う。

《 選手登録について 》

- (1) 登録名簿は抽選会の時に提出して下さい。
- (2) 出場選手登録は20名以内とし、登録名簿は2部実行委員会に提出し確認を受けた後、1部をチームの控えとし試合当日持って来て下さい。
監督：30番 コーチ：29・28番
選手：主将10番 0番～27番までとする。
※ベンチ入りの大人：背番号30・29・28番、スコアラー1名、代表者 の5名までとする。

《 審判について 》

- (1) 審判は各チーム2名とし、当該自チームの審判にて若番が主審と2塁、後番が1・3塁当とする。
なお各試合当該チームから記録員1名を審判とは別に選出する。
- (2) 最終日の本線決勝戦、3位決定戦(敗者復活トーナメント)の審判は、大会実行委員会の審判部で行います。
- (3) 審判員は審判服、審判帽を着用し、試合開始時刻の30分前に集合して下さい。

《 注意事項 》

- (1) ユニフォームについて
監督・コーチを含め全員が同じユニフォーム・帽子を着用する事。混成チームは、ユニフォームは別物でも可とするが、背番号は連場とする。但し新しく入った子供でユニフォームが間に合わなかった場合は、ジャージでも可。
(ジャージの場合でも背番号と帽子着用の事。)
- (2) ベンチ入りについて
ベンチは、組合せの若番が1塁側、後番が3塁側とする。
ベンチ内に入れるのは、監督(背番号30番)・コーチ(背番号29・28番)・代表・スコアラー(1名)及び、登録された選手(主将10番を含む0番から27番)のみとし、コーチ以外のベンチ入りは認めません。
※監督(背番号30番)が不在の時は、29番または28番のコーチが代行する。
但し、代行する際は試合前に本部・審判に届けること。

- (3) ボークについて
基本的にはとりません（注意のみ）が以下の場合はボークをとります。
- ① 投球動作に入ってから落球した場合。
 - ② 投球動作に入ってから投球を停止した場合。
- (4) インフィールドフライについて
当大会はインフィールドフライ適用いたしません。
- (5) 試合会場について
試合会場については小学校の場合、全面『禁煙』です。その他諸々の障害物があり広さも様でないために各試合会場でのローカルルールを採用しますので、審判員の方は、試合前に各ブロック担当者に確認して下さい。
- (6) 駐車場について
車の駐車場は、台数に限りがあるため極力、父兄の応援を含め乗合いでお願いします。特に試合会場が小学校の場合、駐車制限をさせていただく事もあります。
- (7) タイムの回数制限について
守備側タイム……監督タイム：3回、選手タイム：3回
攻撃側タイム……3回
※野手（捕手含む）が投手の所へ行った場合、そこへ監督が行けば双方（監督タイム・選手タイム）ともに1回と数える。
逆の場合も同様とする。投手交代の場合は、アドバイスを与えなければ、タイム回数には含まない。
守備側タイム中でも監督がベンチから出て、打者や走者に指示した場合は、攻撃タイム1回として数える。
- (8) 投球制限について
投球制限は適用いたしません。

《 その他 》

- (1) 試合時の使用球はケンコーボールJ号を使用する。提供は各チーム2個とし、試合終了後返却します。
- (2) メンバー表は、2部提出し選手登録用紙と確認をすること。
- (3) シートロックは5分間とし、後攻のチームより行う。なお試合開始時間に大幅に遅れが生じている場合は当該チームの了解の上シートロックなしとする。
- (4) 投手の投球練習は、初回7球、2回以降3球とし、再登板のときは5球とする。
- (5) 新型コロナウイルス感染防止の為別紙ガイドラインに沿って各チーム周知すること。